

(法人又は団体から申し込み場合のみ記入)

担当者氏名
担当者連絡先電話番号

養成課程受講申込書

無線従事者の養成課程(注1) []
(令和 年 月 日から令和 年 月 日まで)を受講したいので、
別紙書類(注2)を添えて申し込みます。なお、養成課程の料金 _____ 円
は、受講日の10日前までに指定の銀行口座(注3)に振り込みます。

住 所	〒	電 話 番 号	自宅 ()
			携帯 — —
(フリガナ)		生 年 月 日	昭和
氏 名			平成 年 月 日
勤務先名			
勤務先住所	〒	電話番号 ()	
住民票コードの 利用(注4)	あり		なし
最終学歴 (注5)			
現有資格 (注6)			
電波法違反 の有無(注7)	なし あり (年 月、電波法第 条違反)		

(注1) 応募する養成課程の資格及び実施期間を記入してください。

(注2) ① 写真 3枚 大きさは、縦30mm、横24mmです。

無帽、正面、上三分身(胸から上)、縁取りなしで申込み前6ヶ月以内に撮影したもの。裏面に資格及び氏名を記入してください。

② 住民票(コピー不可、個人番号(マイナンバー)が記載されていないものに限る。)又は次のものの写し1通、無線従事者免許証、電気通信主任技術者資格者証、工事担任者資格者証(住民票コード利用の場合は不要)

③ 証明書 1通(航空無線通信士及び第一級陸上特殊無線技士の受講者、第一級海上特殊無線技士の英語免除の受講者又は第二級海上特殊無線技士の短縮コース及び第二級陸上特殊無線技士の短縮コースの受講者のみ)

(注3) 養成課程の料金は、原則として受講日の10日前までにお支払いください。振込口座は次のとおりです。

「三菱UFJ銀行 築地支店、普通口座 0786359 (公財)日本無線協会」

なお、ATM又はネットバンキングからの場合は、サ イ)ニホムセンキョウカイ (半角大文字)

(注4) 住民票コードは、免許の申請に必要な氏名及び生年月日の証明のために使用します。該当するものを○で囲んでください。住民票コードの利用「あり」を○で囲んだ場合は、11桁の住民票コードを開講日当日に控えてきてください。住民票コードは個人番号(マイナンバー)とは別のものです。

(注5) 最終学歴は、第一級海上特殊無線技士、航空無線通信士又は第一級陸上特殊無線技士の申込者は、必ず記入してください。他の資格の申込者は任意です。

(注6) 無線従事者の資格を有している場合は、その資格名を記入してください。

(注7) 電波法違反の有無は、該当するものを○で囲んでください。

【備考】 日本無線協会は、個人情報保護のため提出された関係書類を他の目的に使用することはいたしません。